

参 考 资 料

用語解説 (50 音順)

あ行

アイティー

I T (Information Technology) ...P13,43,44,45

一般的に情報技術のことを示すことば。パソコンやインターネットを代表とするネットワークを活用すること。コンピュータやデータ通信に関する技術のことを総称的に表す語。

アクセシビリティ ...P27,43,44

情報やサービス、ソフトウェアなどが、どの程度広範囲の人に利用可能であるかをあらわす語。特に、高齢者や障害者などハンディを持つ人にとって、どの程度利用しやすいかという意味で使われることが多い。

accessibility とは「受け入れられやすさ」という意味の英単語。

アジアのハリウッド構想 ...P45

およそ100年前に新たな成長産業であった「映画産業」が、当時のアメリカの大都市ではなく、地方都市であったハリウッドに集積・定着したことをモデルに、21世紀の新たな成長産業である「デジタルコンテンツ産業」を佐賀県に集積・定着させるための条件整備を行う県の取組。

ウェブ

Web ...P19,20

インターネット上の画面、情報のある場所などのネットワークに接続されているコンピュータを利用して、誰もが情報を閲覧することができるように公開する

システム。WWW : ワールド ワイド ウェブ World Wide Webを単にウェブという場合が多い。

エイディー

A E D (Automated External Defibrillator) 自動体外式除細動器 ...P33

突然、心臓がリズムカルな拍動ができなくなり、心室の筋肉がばらばらに興奮している状態(心室細動)などが起こった者に対し、心臓に電気ショックを与え、それをとめる(除細動を行う)機器。これまで、医師や救命救急士など特定の職業の者しか使用が認められていなかったが、平成16年7月から、緊急時には、一般の使用が可能となった。

エヌピーオー

N P O (Non-Profit Organization) ...P52

保健・医療・福祉、環境等の様々な分野で、社会的・公共的な活動を組織的・

継続的に行う組織のこと。営利を目的とせず、公共的な活動を行う民間組織・団体の総称。

オープンアクセス ...P19

デジタルで、オンライン上にあり、無料、著作権・使用権制限の多くを受けないものを指す。

か行

ガイドライン ...P4

組織・団体における個人または全体の行動(政策など)に関して、守るのが好ましいとされる規範(ルール・マナー)や目指すべき目標などを明文化し、その行動に具体的な方向性を与えたり、時には何らかの「縛り」を与えるもの。

キーインフラ(光ビーコン) ...P38

車搭載のカーナビゲーション装置等と交通管制センター間で双方向の情報のやり取りをする装置。

グループホーム ...P33

グループホームとは、認知症のお年寄りが家庭的な雰囲気の中で少人数で共同生活を送ることにより、認知症の症状の進行を緩和させ、よりよい日常生活を送ることができるよう支援を行う施設。

県民満足度調査 ...P19

県の施策において、県民が思う施策の満足度や重要度、優先順位を明らかにし、今後の施策へと反映させるために県民に対して行う調査。

公共的施設 ...P23

病院や劇場、集会場、店舗、ホテル、官公庁舎、学校など不特定かつ多数の者が利用する建築物及び公共交通機関の施設、道路、公園等。

交通バリアフリー法 ...P35

「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律」(平成12年11月施行)の通称。

高齢者や身体障害者などの公共交通機関を利用した移動の利便性・安全性の向上を促進するため、バリアフリー化を法制度化したもの。

さ行

シーエスオー

C S O (Civil Society Organizations : 市民社会組織) P2, 34, 48, 49, 50, 52, 54
NPO法人、市民活動・ボランティア団体に限らず、自治会・町内会、婦人会、老人会、PTAといった組織・団体も含めて、「CSO」と呼称。

シーエスアール

C S R (Corporate Social Responsibility) ...P53

企業は、経営者や株主ばかりでなく、顧客、従業員、取引相手さらには地域住民の利益を実現することが求められている。経営者は企業をそのような社会的存在として運営していく責任とされ、一般的に「企業の社会的責任」。

ジーアイエス

G I S (Geographic Information Systems : 地理情報システム) ...P44

文字や数字、画像などを地図と結びつけて、コンピュータ上に再現し、位置や場所からさまざまな情報を統合したり、分析したり、分かりやすく地図表現したりすることができる仕組みであり、行政や市民生活やビジネスの現場で幅広く利用することが可能。

ユーティーエムエス

新交通管理システム (U T M S : Universal Traffic Management Systems)

...P38

光ビーコンを用いた個々の車両と交通管制システムと双方向通信等の高度な情報通信技術により「安全・快適にして環境にやさしい交通社会」の実現を目指したシステム。

た行

タウンモビリティ ...P29

大型店舗や商店街、観光地において、電動スクーター、車いすなどを用意し、高齢、障害、けが等のために移動が難しい人々に貸し出し、ショッピングやその他まちの諸施設を利用する環境を支援する取り組み。

多機能トイレ ...P24,36

車いす使用者、高齢者、妊産婦やけがをしている人など、だれでもが利用しやすいトイレのこと。一般のトイレより広いスペースで腰掛け便座、手摺り、ベビーシート、ベビーチェア、洗面器などの設備が備わったトイレ。

宅老所 ...P33

高齢者等ができる限り住みなれた地域で生活できるよう、介護保険サービスなどの既存制度の範囲では手が届かない人にも、きめ細かく対応した独自の福祉サービスを提供している地域に密着した施設。平成18年1月現在、佐賀県宅老所連絡会に加入している宅老所は、県内に28団体37施設。

宅老所については、法律等による明確な定義はないため、加入団体・施設数については「佐賀県宅老所連絡会」の調べによる。

地域共生ステーション（ぬくもいホーム） ...P33

地域において高齢者、障害者、子ども等誰もが自然に集い、介護や子育てなどのサービス、生活支援など、多様な地域サポートで支え合い、さらには、協働するまちづくりの拠点ともなりうる場を、CSO（市民社会組織）をはじめとする多様な主体が創出する取組を支援する県独自の事業。平成18年3月現在、佐賀市の「ぬくもいホーム大野原」、鳥栖市の「宅幼老所とさくさん」、武雄市の「ぬくもいホーム太陽」の3カ所で開設。

デジタル・デバイド ...P43,44

パソコンやインターネットなどの情報技術を使いこなせる者と使いこなせない者の間に生じる個人間の情報格差やその利用機会があるかないかなどに生じる情報格差のこと。

デジタルコンテンツ ...P17,45

デジタルデータで表現された文章、音楽、画像、映像、データベース、またはそれらを組み合わせた情報の集合のこと。

デマンドバス（DRT） ...P36

路線バスとは異なる新しい交通サービスとして、ドア・ツー・ドアもしくはバス停留所までの距離を短くして利便性を高め、かつ予約制にすることで運行の効率化を図る需要応答型の交通サービスのこと。

ドア・ツー・ドアサービスのタクシー・ハイヤー型などもある

トライアル発注 ...P40

県内の中小企業等が開発した製品を、県の機関等において積極的に活用・評価し、官公庁での受注実績を作ることにより販路の開拓・拡大等を図り、もって、県内中小企業等の育成と新たな雇用の創出に資するために行っている県独自の事業。

な行

ノーマライゼーション ...P6,48

障害の有無にかかわらず、平等に人権が保障され、ごく普通の生活を営むことができ、かつ差別されない社会をつくるという福祉や教育のあり方を示す基本的理念。

ノウハウ ...P11

専門的な技術やその蓄積。

ノンステップバス ...P36,49

車いす使用者やベビーカー利用者等だれでも利用しやすいように、床面を低くして、乗降口の段差や階段をなくしたバス。

は行

ハートビル法 ...P23,24,28,32

「高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律」(平成6年9月施行)の通称。

不特定多数の者が利用する建築物で、高齢者や身体障害者などが円滑に利用できるように定めた法律。

パーキングパーミット ...P29

県庁舎などの公共施設やスーパー等民間施設において身体障害者用駐車場の利用を許可するしくみ。

車いす使用者をはじめとする下肢障害者や一時的に障害を負って歩行に問題を生じた人(けが人や妊産婦)に対して身体障害者用駐車場利用許可証を交付し、その許可証を提示することで、身体障害者用駐車場を利用する権利が得られる。

施設管理者等が身体障害者用駐車場の利用対象外駐車を防止するなど身体障害者用駐車場の適正利用を図るために活用する。

この駐車場利用許可証は、公安委員会が、駐車禁止規制が行われている公道において、その規制の対象から除外する車両に交付する駐車禁止除外指定車標章とは、別のものである。

パーク・アンド・ライド ...P36

バスターミナルや駅の近く、郊外などに駐車場を設置し、自宅からそこまでは自動車等で行き、そこから電車やバスに乗り継ぎを行い、市街地等へのアクセスをスムーズにする方式。

パブリックコメント ...P24

政策形成過程において計画等の素案などを公表し、県民の皆さんから意見や情報などを提出していただき、その過程の公正の確保と透明性の向上を図るとともに、県政に対する理解と参加の推進に資することを目的とし制度のこと。

佐賀県においては、平成15年4月1日から実施。

バリアフリー ...指針全般

障害者や高齢者などが社会生活を営む上で、さまざまな障壁（バリア）を除去すること。建物内の段差解消などの物理的障壁除去の意味合いが強いが、障害のある人の社会参加を困難にしている社会的、制度的、心理的な障壁を除去するという広い意味で用いられている言葉。

バリアフリー対応信号機 ...P38

高齢者や視覚障害者が、安全に安心して横断歩道を渡れるようにする信号機であり、例えば、高齢者に対しては、安全に横断歩道を渡り終えるのに十分な時間を確保するため、青信号を通常より長くし、また、視覚障害者に対しては、音により青信号であることを知らせる信号機。

福祉のまちづくり条例 ...P1,6,23,25,28,32,33,50

障害者や高齢者だけではなく妊産婦や子ども、けがをした人等、日常生活や社会生活を送るうえで、さまざまな制約を受ける人たちが、自らの意思で自由に行動し社会活動や文化活動などに積極的に参加できるように障壁のない社会を構築し住みやすい県づくりを目的として、平成10年4月に制定された佐賀県の条例。

ファミリーツーリズム ...P27,28,29

観光資源の魅力づくりや受入体制の整備、情報発信等の総合的施策を実施することにより、親・子・孫の「三世代旅行」の適地づくりを推進。具体的には、行政、観光事業者、地域グループ等の協働による検討・検証や「三世代旅行」を想定したモデルコースや体験プログラム、サービス等の専用ガイドブック、ポスター、ホームページの制作等を行う県独自の事業。

フィードバック ...P11

利用者等からの意見を募り、その意見を元に、より良いもの造りに反映させること。

ブロードバンド ...P13

高速通信サービス。快適なインターネット利用環境を実現する、常時接続可能な高速インターネット接続。

ポケットパーク ...P38

道路整備や交差点の改良によって生まれたスペースに、ベンチを置くなどして作った小さな公園。

ホスピタリティ ...P46

もてなし、歓待。もてなしの心によるサービス。

や行

ユビキタス・ネットワーク ...P29

いつでも、どこでも、だれでもインターネットなどにアクセスして情報を得ることができる状態。国土交通省では、すべての人がひとりで安心して自由に出かけられるための情報提供を行うために「自律移動支援プロジェクト」を展開し、モデル事業を実施。

ユニバーサルデザイン（UD） ...指針全般

ユニバーサル（すべての、普遍的な）とデザイン（計画、設計）の2つを組み合わせた言葉。アメリカの建築家であり工業デザイナーであったロン・メイス氏によって提唱され、「年齢、性別、身体的能力、国籍など個人の特徴にかかわらず、はじめから、すべての人にとって安全・安心で、利用しやすいように、建物、製品、サービスなどをデザインする」という、非常に幅広い意味で使われている。